

ラオ・パ・サ・フェスティバル・マーケット

シンガポール中心部の高層ビルが建ち並ぶオフィス街の一角にある国内最大規模のホーカーセンター（屋台街）。元々は 1838 年に海沿いに魚市場として建造されましたが、その後、現在の場所への移転や改築を経て、1970 年代からホーカーセンターとしての役割を担っており、周辺で働くオフィスワーカーや観光客で連日賑わっています。シンボルである時計台や繊細な装飾を凝らした鉄柱は、優雅で古風な雰囲気を醸し出しており、当時流行したビクトリアンスタイルの優美な姿を現代に伝える建物として 1973 年にシンガポールのナショナルモニュメントに指定されています。



世界の地域から シンガポール



ダ・ボ・ゴン寺院（クス島）

クス島は、シンガポール本土の南方約 5.6km に位置する小さな無人島で、本土からフェリーで訪れることができます。この島は、中国語で「亀の島」を意味していますが、これは、小舟に乗っていた中国人とマレー人の漁師がクス島付近で遭難しかけた時、大きなカメが現れて漁師たちを島まで案内して命を助けたという伝説に由来しています。島内には漁師たちが感謝のしるしとして建立したとされる中国寺院（ダ・ボ・ゴン寺院）とマレー寺院が残されており、今でも多くの人々が巡礼に訪れています。